

平成27年度 入札監視委員会議事概要

陸上自衛隊西部方面隊

開催日及び場所	平成27年7月7日(火) 福岡第2合同庁舎5階 第1会議室
委員	牧角 龍憲 (大学教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 清水 秀幸 (公認会計士) 増永 弘 (弁護士)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
審議対象件数	27,749件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	4件	(審議概要) 地方調達 1 地方調達発注実績について 2 抽出事案について
一般競争	3件	
指名競争	0件	
随意契約	1件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	【地方調達発注実績について】 特になし 【抽出事案について】 ○地方調達について 1 【特借宿舎4号棟ガス給湯器取替工事】（一般競争） ・低い落札率となった理由は何か。	・官側が提示した規格品に対し、同等品での申請を承認しており、予定価格の積算は、仕様書どおりの規格品で積算したため、価格差が生じた。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・工事請負契約書に記述のある標準約款書、標準契約書は業者に周知しているか。業者が受け取った際に受領印を徴する等の措置をしているか。</p> <p>・標準約款書等は、契約書には記述されているものの、内容について後日紛争となる恐れがあるので、確実に配布するとともに受け取った証拠を残しておくことが望ましい。</p> <p>2 [磁気共鳴断層撮影装置保守点検] (一般競争) (1者応札)</p> <p>・本装置の納入はいつ頃か。</p> <p>・本件の落札率 100%に対し、他部署の類似事案では同じ契約相手方でも落札率 88.5%となっているが、何が違うのか。</p> <p>・点検内容に対する監督及び検査の要領についてはどのように実施しているのか。</p> <p>・契約書中、刑法や独占禁止法の適用条文が改正前のままである。</p> <p>3 [本館アルミ窓改修工事] (一般競争) (1者応札)</p> <p>・低い落札率であるが、品質保証に対する処置は実施しているのか。</p>	<p>・インターネットで公開することにより業者に確認してもらっている。</p> <p>・検討して参りたい。</p> <p>・平成 20 年 8 月に納入し、7 年経過している。</p> <p>・保守点検の対象となる器材及びサービスセンターが異なるためと推察する。</p> <p>・可能な限り監督官が点検の現場に立会っている。</p> <p>・上級部隊に確認のうえ処置する。</p> <p>・検査については、性能等級表に基づき厳正に実施している。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・ 1 者を除いて予定価格を相当下回る入札価格であるが、予定価格は適正だったのか。</p> <p>・ 入札金額が大幅に乖離している業者には、競争性を損なう可能性がある不誠実な入札として、ペナルティを課す必要があるのではないか。</p> <p>4〔医療関連清掃役務〕（随意契約）</p> <p>・ 当初の一般競争入札で、契約辞退した業者の理由が有資格者を確保できないためというのは、人手不足ということなのか。</p>	<p>・ サッシの予定価格は市価調査により、その中で一番安い価格を採用した。</p> <p>なお、落札業者に確認したところ、県内の地場メーカーから仕入れることで対応可能とのこと。</p> <p>・ 現行の入札制度では、他の入札での談合や契約不履行等がない限り競争の参加を制限できず、入札金額だけでは談合や競争妨害であるとは言いきれないため、ペナルティは課せない状況である。</p> <p>・ 詳細までは確認できていない。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	